

## 「祖谷のかずら橋」の景観を整備

徳島県三好市  
西祖谷山村

### 人工岩ロッキーステージ

四国・徳島県の「祖谷のかずら橋」は、国の重要有形民俗文化財に指定された全長45mのシラクチカズラによるつり橋。足下に隙間のあるスリル感と、山あいの美しい景観で地域の観光の目玉ともなっています。

しかしこの橋のかかる祖谷川は、度々の水害や地すべりに見舞われてきた地でもあるため、昭和57年からコンクリートによる護岸の整備が進められてきました。

この工事によって流域での災害発生頻度は大きく低下しましたが、今度は吊り橋から見える護岸の景観性がクローズアップされるようになり、その見た目を周辺の自然の岩場に似せていくための人工岩「ロッキーステージ」による工事が平成11年に着手されました。



最初期に施工の護岸

ロッキーステージは自然の中での使用に耐えるようCFRC（炭素繊維強化コンクリート）で造形することとなり、その施工中、避難指示が出るほどの大水に晒される時期も実際にありましたが特に護岸に被害等が発生することもなく無事、完成に至りました。

それ以来、かずら橋周辺はロッキーステージによる護岸や堰堤の整備が粛々と進められ、現在までに合計5、

000m<sup>2</sup>を越える実績を残していません。当初施工箇所はほぼ四半世紀を経ることとなり、自然な風合いをより増しています。

当地において現在、およそ12年ぶりとなるロッキーステージ工事が進行中。つり橋から見える位置のコンクリート護岸はこれでほぼ修景されるため、景観工事はようやくのひと区切りを迎えることとなります。



### 工事概要

施主：国土交通省四国地方整備局  
四国山地砂防事務所  
工事名：令和3-4年度  
吉野川水系善徳地区護岸工事  
施工会社：佐々木建設株式会社  
商品名：ロッキーステージ 123m<sup>2</sup>

## お国自慢

長崎の夏の風物詩

ジオテクノ部 田崎泰介

私の出身・長崎の夏の風物詩と言えば、毎年八月十五日の「精霊流し」です。九州地方以外の方はあまり馴染みがない風習かもしれません。

長崎県内各地で行われるお盆の伝統行事で、八月十三日に霊魂をお迎えし、十五日に、無事に戻れますようにと船に乗せて極楽浄土に送り出します。

長崎市内に夕闇が迫るころ霊魂を運ぶ精霊船に提灯の明かりがともると、人々の「ドードーイ」の掛け声と、激しい爆竹の音と白煙、火薬の匂いに覆われます。爆竹が使われるのは中国で魔除けの意味があるため精霊船が通る道を清めるため鳴らすといわれています。

盆提灯や造花などで華やかに飾られる精霊船の大きさは様々で、一〜二メートル程度のものから、長いものでは何連にも連ねて五十メートル近いものまであります。船は街中を爆竹の音とともに賑やかに進んで行き「流し場」と言われる終着点まで曳かれていきます。

長崎県出身さだまささんの歌う「精霊流し」を耳にしたことがあるかと思えます。そのしっとりした歌声から精霊流しは静かなイベントと思われがちですが、実際には実に賑やか。異国情緒ある長崎ならではの独特の迫力があ

岡三リピック  
商品群

道路・盛土 多数アンカー式補強土壁工法 トリグリッドEX パラリンク フラットパネル RRR工法 EDO-EPS工法  
ダイブラハウエル管 法面・防災 多機能フィルター ミニアンカーDO PDR工法 サビレス100  
維持・管理 ARISライナー工法 SWライナー工法 RCGインナーシールα工法 Tn-p工法 ローマットHDB  
鉄鋼建材 ライナープレート コルゲートパイプ 景観・環境 ロッキーステージ 斜面いりどり工法 フォトリックアート



▲会場となった福岡マリノメッセ

去る7月14日から30日にかけて、福岡県福岡市を舞台に世界水泳選手権大会が開催されました。

来年のオリンピックへの道筋も見据えた大会として注目された本イベントは、地元日本勢も大いに奮闘、アーティスティックスイミング（以下AS）では計7つのメダルを獲得するなどの活躍を見せました。

そのAS選手陣のなかでも重要な役割を演じたのが、チームとデュエットの各種目で日本代表の選手となった当社の安永真白です。

特にデュエット・テクニカルルーティンでは日本選手として2001年大会以来となる金メダルを獲得、予選で下位に沈んだ反省を踏まえ本選に向けて演目を調整して挑み、快挙を成し遂げました。

さらにデュエット・フリールーティンでも銅、チーム・フリールーティンで銀と奮戦し、AS全体の好成績に貢献しました。

岡三リビックは、スポーツ選手が安心して競技に挑める環境を整え、社員一丸となって応援していきます。

## 世界水泳福岡で躍動!

# 安永真白

やすなが ましろ



▲獲得した金・銀・銅のメダルを掲げる安永、当社本社メンバーと



▲デュエット演技での安永(右)、左はペアを組んだ比嘉もえ

## 徒然月記

記：編集T

マーガリンは悪玉？

「マーガリンは健康に悪い」という話をよく聞く。その製造工程で発生する「トランス脂肪酸」という物質が悪玉コレステロールを増やし心臓疾患などを引き起こす要因になるとされていて、WHOもトランス脂肪酸の一日の摂取量を全カロリーの1%未満にするよう勧告している。

この問題が最初に浮上したのはアメリカからで、アメリカ人は今もトランス脂肪酸を日々2%近く摂取しているらしい。一方で日本人平均は0.4%程度とされ、そもそもマーガリンでいえば一日で一箱使い切るような勢いでもなければ1%には至らない。

トランス脂肪酸はマーガリンに限らず肉類、乳製品、植物油など様々な食品に含まれていて、欧米人の食卓ではその積み上げがとんでもないレベルになっているというわけ。

しかしマーガリン業界もただ傍観してはいない。その製法に改良を重ね、なんと今ではバターに含まれるトランス脂肪酸の量すら下回る製品が普通になっているという。こうなるとバターの方がコレステロール量など含め身体に悪いという話にすらなってくる。

もはやマーガリンだからと使用を避ける意味は薄れている。結局は食事全体のバランスが肝要ということだ。

